



JICA Technical Cooperation Project, The Project for Increasing Farmers Households' Incomes through Strengthening Domestic Rice Production in Timor-Leste



## 乾期作とコメ買取りオペレーション支援を引き続き実施

### 成果1: 栽培技術



リードファーマー圃場において、定期的な除草と生育モニタリングを継続実施。

ブルトとマリアナでのFFS研修実績(7月)

日付	サイト	研修内容	参加農家数
<ブルト>			
9日	ラレイア	移植	3
14日	ベマセ	移植	18
<マリアナ>			
14日	ライフン	移植	11
15日	オドマウ	除草	15



除草された水田(マリアナ)

### 成果2: 灌漑管理

以下の方法を通じて、ブルト水利組合(WUA)の水利費徴収を支援。

- 受益者リストをWUAとKabu-we(伝統的水番人)に提供。
- WUAの規則を全受益者に配布。
- 水利費として各支線のKabu-weに納められた籾を、WUA役員が回収することを支援。

2020年7月22日現在、8農家より計104.6 Kgの籾と\$5が徴収された。

ブルトとマリアナの両サイトにおいて、灌漑水位を計測するモニタリングを継続実施。



水位モニタリング(マリアナ)

### 成果3: 物流と販売(民間)



チャクブ組合が6月に籾を購入した7農家に対して支払うことを支援。支払金額は\$4,295にのぼる。



2020年国産米新米の販売が、ディリ市内のファーマーズマーケット2店舗において販売開始。



チャクブ組合がマリアナにおいて13.1トンの籾、そしてアセルダ社がブルトで26.5トンの籾を購入することを支援。

### 成果4: 買取と配布(政府)



National Logistic Center (NLC)に籾を販売したマリアナの全農家は、籾の販売から1ヵ月以内にその代金を受け取った。



NLCは7月15日にベマセ、16日にラレイアの2回にわたりブルト地区でコメ買取りに関する説明会を実施。90名以上の農家がこの説明会に出席し、初めてNLCに販売することに高い興味を示す。



NLCからの籾販売料を銀行口座で入金できるよう、NLCに販売意欲のある農家グループの銀行口座開設を支援。

### 来月の主な活動予定

- 成果1: FFS研修を実施
- 成果2: ブルトWUAによる水利費徴収を支援
- 成果3: チャクブ組合およびアセルダ社によるコメ買取を支援
- 成果4: NLCによるブルトでのコメ買取を支援